

2020年11月1日

第一線で活躍する建築家が、優れた建築を生み出すことに貢献しうる製品を選出 「マグネットがつく壁」が、「みらいのたね賞」を受賞

「マグネットがつく壁」(磁性建材)が、優れた建築を生み出すことに貢献しうる製品、未来への布石となる製品に贈られる「みらいのたね賞」を受賞しました。

同賞は、一般社団法人日本能率協会(JMA、東京都港区)が主催する日本最大級の住宅・建築関連専門展示会「Japan Home & Building Show」の公式アワードで、毎年、建築分野で活躍する選考員が、同展の出展製品を対象に、テーマに基づき優れた建材・設備製品約10点を選出するものです。

4回目となる今年は、ゲスト選考員の堀部安嗣氏(ほりべやすし、建築家、京都芸術大学大学院教授)らが、「今に対応しながらも風雪に耐えるもの」をテーマに、総数約200点の中から11点を最終選出しました。

受賞した「マグネットがつく壁」はインテリアにマッチする木目などの柄バリエーションをもつ「アイパネル」やリビングだけでなくキッチン、サニタリーで大活躍の不燃認定済み「マグピタボード」など磁石が吸着する建材で、マグネットがつく壁面、というシンプルな仕掛けがもたらす可能性を、様々な形で提案する製品群。この「半固定」のもっている「生活者への近しさ」は、これからの建材のひとつの方向性を示すものだと評価されました。

なお、「みらいのたね賞」表彰式は、11月12日14時から「Japan Home & Building Show 2020」の講演会A会場(東京ビッグサイト・南3ホール)で開催されます。また、11月11日~13日の同展示会会期中、受賞製品を弊社ブース(ブース番号:S1P-14)に出展いたします。



▼「みらいのたね賞」について

「みらいのたね賞」は、建築家が選ぶ、優れた建築を生み出すことに貢献しうる製品、未来への布石となる製品に贈られる賞です。一般社団法人 HEAD が開催してきた「HEAD ベストセレクション賞」を継承して、一般社団法人日本能率協会が「Japan Home & Building Show」の公式アワードとして2017年にスタート。毎年ゲスト選考員を迎え、出展製品の中からテーマに基づき、約10製品を選定、表彰しています。

URL : <http://www.jma.or.jp/homeshow/mirai/>



「みらいのたね賞」ロゴマーク

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせは[お問い合わせページ](#)までお願いします。